

[1] 授業内容

- 模擬授業の準備
- 【演習】模擬授業に向けて指導案を作成

[2] 学習指導案について

各授業単位の具体的な指導計画のこと

- 指導する各学級の生徒の実態及び社会や教科の系統上の要求を踏まえる
- 細かい内容まで作成する（教師の支援活動，生徒の学習活動，評価活動，教材など）

特に定められたフォーマットはない

- 誰が読んでも理解できる必要性

他の学習指導案を参考にすることも大事

- 良い学習指導案を参考にすることは大事
- 他人にわかりやすい学習指導案を作成すること
- 年間計画でどの部分をやるのか明確にしていること

指導案は絶対ではない！

- トラブルはつきもの
- 指導案通りに授業をしなければならないということはない

他の学習指導案を参考にすることも大事

- 良い学習指導案を参考にすることは大事
- 他人にわかりやすい学習指導案を作成すること
- 年間計画でどの部分をやるのか明確にしていること

書くべきこと（絶対ではない）

- 目標（単元の目標と本時の目標）
- 生徒観
- 使用する教材（準備物）
- 展開
- 板書計画
- 単元別の評価（第8回講義）

[3] 授業の構成

- 指導案は通常 50 分、短縮授業 40 分を目安に作成する
- 模擬授業などでは 5 分、10 分、15 分を目安に作成する
 - 導入→展開→まとめ
- 決められた時間で 1 つのストーリーとなるように
- 「主体的な学習」を考えた授業の展開に

[4] 模擬授業に向けて

(1) 時間

- 1 人当たり 30～40 分を目安に（人数によりけり）

(2) 指導案

- 50 分の授業案を作成し、どこを模擬授業するのかを示す
- 特に、フォーマットの指示はなし
- 生徒の授業観
 - ① 授業は聞いているが発言などのないクラス
 - ② 体育の授業の後で、元気が有り余っているクラス
 - ③ 前のほうで寝ている生徒が多いクラス
 - ④ 10 分程度するとざわざわしてしまうクラス

[5] 演習

- 模擬授業に向けて授業指導案を作成する。
- 授業を始めるためには導入が必要になることもあるので、導入を考えてみる

[6] 課題

1. 模擬授業・授業を行うにあたって、以下のような場面があった場合に、あなたはどのように授業を進行していくのか考えよ
 - ① 授業中に特に騒いでいるわけではなく、スマートフォンを触っている生徒がいるクラス
 - ② ざわざわしており、授業の進行が難しい状況
2. 前回の課題を採点せよ

提出：Google Form

締め切り：土曜日